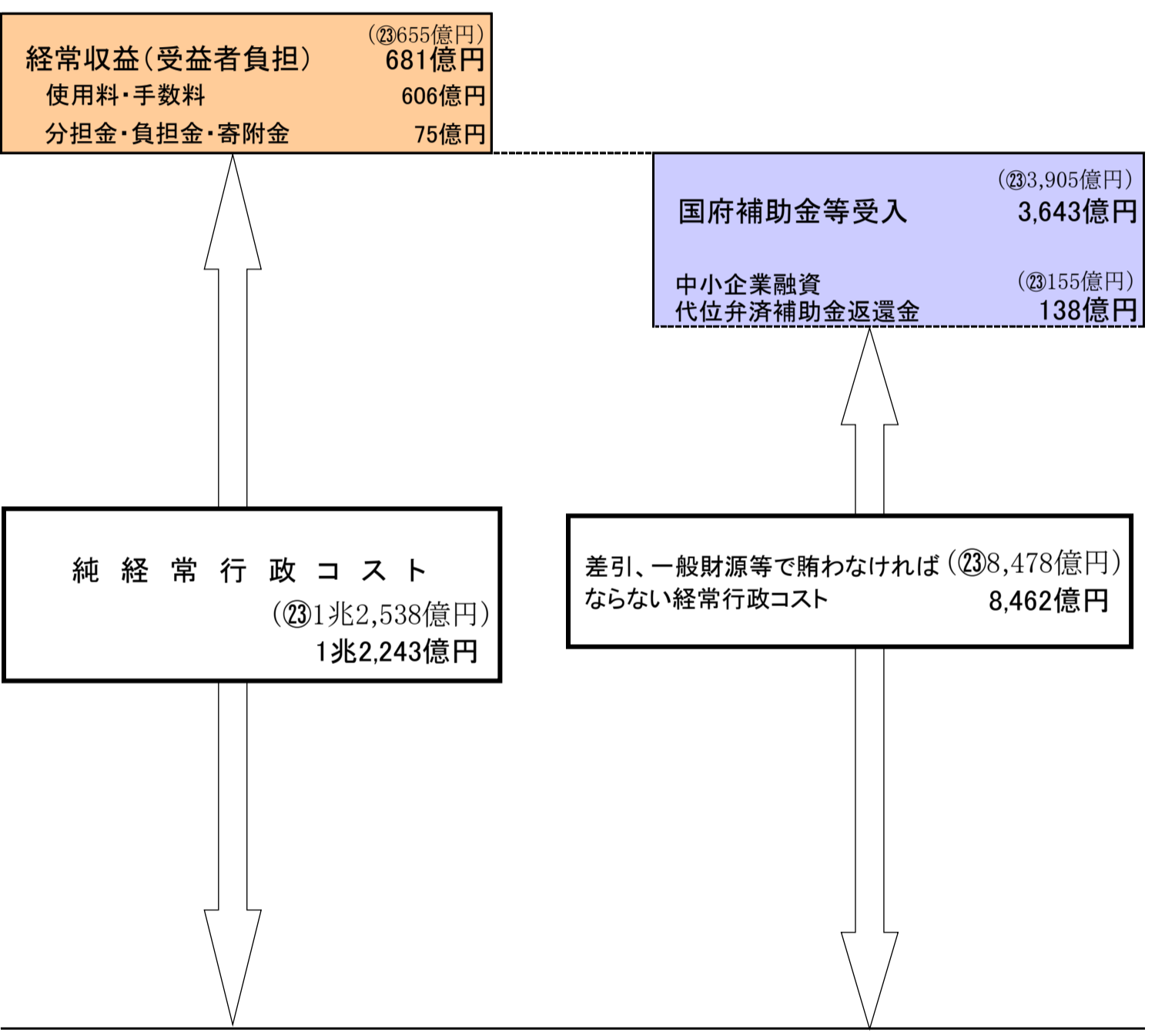
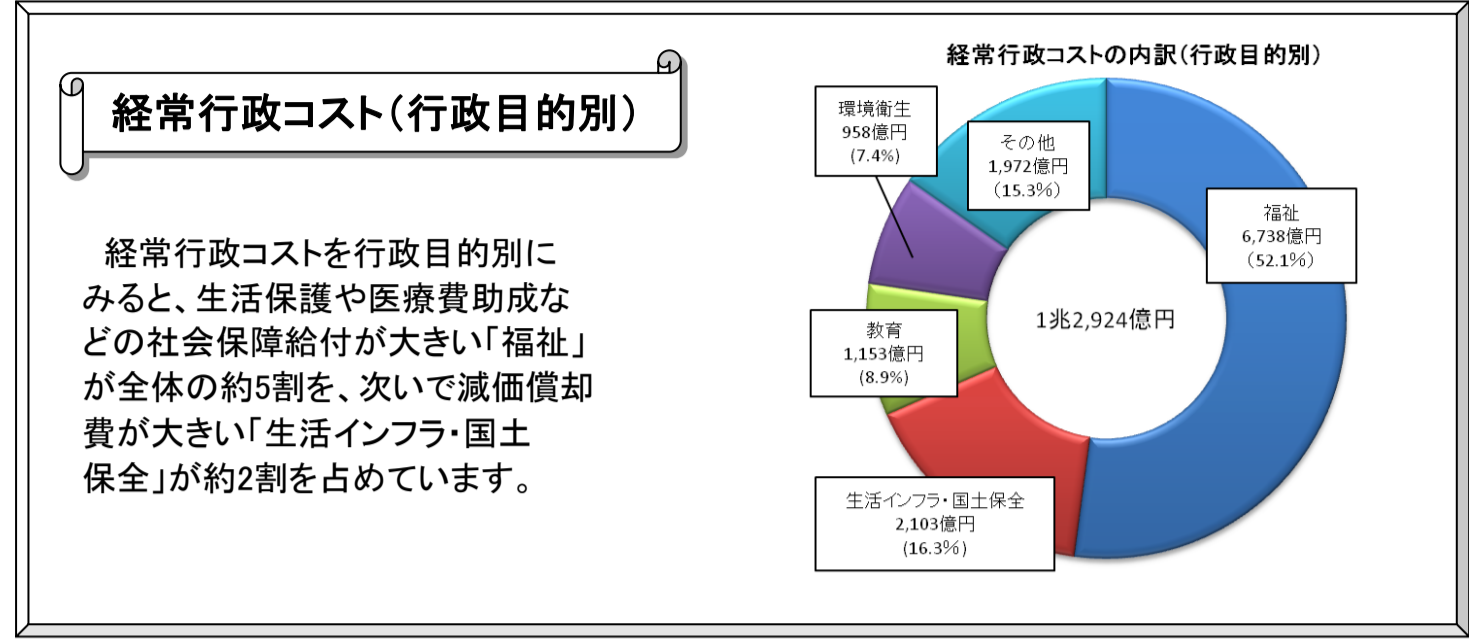


行政コスト計算書 (普通会計)

大阪市の1年間の「資産形成につながらない経常的な行政活動に要するコスト(費用)」と「そのサービスを受けた人(受益者)がどれだけ直接負担したか」を表にまとめたものです。どこにどれだけのコスト(費用)がかかっているのかがわかります。
 また、減価償却費や各種引当金など現金支出を伴わないコスト(費用)を計上することにより、これまでわからなかったコスト(費用)が明らかになります。



[] は経常行政コストに占める割合



【ポイント】
 昨年度に比べると、経常行政コストは269億円減少しています。これは、主に退職金のカットにより将来の退職金の支払いに備え準備しておくべき額が減少したことに伴い、今年度の繰入額が減少したことや、給与カットの拡大などにより人件費が減少したためです。
 なお、受益者負担を除いた「純経常行政コスト」は295億円減少しています。